〔様式２の２〕

学 校 名	東京都立一橋等学校	課程	通信制	科 コース	普通科	（令和５年度入学生）

各教科・科目 ＼ 学年 / 類型 / 必履修・選択		標準単位数	必履修 1年次	必履修 2年次	必履修 3年次		学校必履修 1年次	学校必履修 2年次	学校必履修 3年次		自由選択 1年次	自由選択 2年次	自由選択 3年次		※科目ごとの履修単位総数
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	▲3（6）レ	▲3（6）	▲3（6）										3
	英語コミュニケーションⅡ	4										2（4）	2（2）		0～4
	英語コミュニケーションⅢ	4													
	論理・表現Ⅰ	2									2（4）レ	2（4）	2（4）		0～2
	論理・表現Ⅱ	2													
	論理・表現Ⅲ	2													
家庭	家庭基礎	2													
	家庭総合	4	◇4（3）レ	◇4（3）											4
情報	情報Ⅰ	2	◆2（4）レ	◆2（4）											2
	情報Ⅱ	2										2（4）	2（4）		0～2
理数	理数探究基礎	1													
	理数探究	2～5													
人間と社会	人間と社会	1													
保健体育	(学校設定)														0～1
共通教科･科目単位数計															74～90
商業	ビジネス基礎	2～4										2（3）	2（3）		0～2
専門教科･科目単位数計															2
総合的な探究の時間		3～6	★2（2）	★2（2）	★2（2）										4
ホームルーム活動			年28回	年28回	年28回										
生徒一人当たりの履修単位数計			～30	～30	～30										74～90

習熟度別授業 少人数指導授業	な し
備 考	（１）単位制・無学年制をとる。必履修科目を履修し、選択科目と合わせて７４単位以上修得すれば卒業を認める。通信制課程のため、履修単位数は週あたり時数とは一致しない。各教科・科目の1単位あたりの面接指導必要時間は各教科・科目によって異なる。（高等学校学習指導要領第１章第８款による） （２）国語（現代の国語・言語文化）は、■の付いた年次で１回履修。 「現代の国語」「言語文化」を履修済の者のみ、「論理国語」「文学国語」「古典探究」を履修できる。 （３）「地理総合」は、□の付いた年次で１回履修。「地理総合」を履修済の者のみ、「地理探究」を履修できる。 （４）「歴史総合」は、☆のついた年次で１回履修。「歴史総合」を履修済みの者のみ、「日本史探究」「世界史探究」を履修できる。 （５）公民（公共）は、▼の付いた年次で１回履修。「公共」を履修済みの者のみ、「政治・経済」を履修できる。 （６）数学（数学Ⅰ）は、◎の付いた年次で１回履修。「数学Ⅰ」を履修済みの者のみ、「数学Ⅱ」を履修できる。 （７）理科は、○の付いた科目から３科目以上履修。または、○の付いた科目から１科目と▽の付いた科目を１科目履修。 （８）生物は、※の付いた年次で２単位ずつの分割履修（ただし同年次に同時履修も可）。「生物基礎」を履修済の者のみ、「生物」を履修できる。 （９）保健は、●のついた連続した年次で２単位履修、原則２年次までに履修する。 （１０）芸術は、△の付いた科目から１科目以上履修 （3年間で10単位が上限） 「音楽Ⅰ」を履修済みの者のみ、「音楽Ⅱ」を履修できる。 「美術Ⅰ」を履修済の者のみ、「美術Ⅱ」を履修できる。 「書道Ⅰ」を履修済みの者のみ、「書道Ⅱ」を履修できる。 （１１）外国語（英語コミュニケーションⅠ）は、▲の付いた年次で１回履修 外国語（英語コミュニケーションⅡ）は、「英語コミュニケーションⅠ」を履修済みの者のみ履修できる。２単位ずつの分割履修（ただし同年次に同時履修も可） （１２）家庭（家庭総合）は、◇の付いた年次で１回履修、原則２年次までに履修する。 （１３）情報（情報Ⅰ）は、◆の付いた年次で１回履修。「情報Ⅰ」を履修済みの者のみ、「情報Ⅱ」を履修できる。 （１４）「人間と社会」については、「総合的な探究の時間（４単位）」を★２単位ずつ分割履修のうち、１単位分により代替する。 （１５）１単位時間を４５分とする。